

働くよるこび

CHOFUSHI SILVER JINZAI CENTER

第150号

《会員数》

(平成30年3月1日現在)

男 ……1,045名
女 ……582名
計 ……1,627名

平成30年4月発行

発行者：川村 信介

調布市小島町3-87-4

TEL.042-487-9375

 公益社団法人 調布市シルバー人材センター



たづくり学習室受付の皆さん



『春らんまん』

大坂文子さん



家事援助リーダーの皆さん

調布市シルバー人材センター

検索

<http://www.chofu-sc.or.jp>



親しまれ信頼される センターをめざして…

本格的な高齢社会を迎え、健康で働く意欲のある高齢者は、現役リタイヤ後にあっても、なお自らの経験と能力を生かして、働く機会を求めています。

しかし、ここ数年のシルバー人材センター（略称センター）は、会員数が伸び悩んでいます。

センターは、定年55歳が多かった昭和40年代、東京都が発表した、市町村が実施主体となる「高齢者事業団構想」から始まっています。

そして、各地に高齢者事業団が発足。昭和55年には、国の補助対象事業となると共に、シルバー人材センターとして、全国的に名称や事業内容が統一されました。

昭和61年、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」により、国及び地方公共団体は、定年退職者等の職業生活の充実や福祉増進に資するため、臨時的かつ短期的な就業（その後、その他の軽易な業務が追加）の機会を提供する団

体を育成し、就業の機会の確保のため、必要な措置を講ずるなど、センターの骨組みが定められました。

現在、会員の皆さんに提供している施設の管理や清掃を始めとする数々の業務は、40数年にわたる様々な関係者、諸先輩の活動により培われたものです。

こうした経過を踏まえると、昨今の多様な高齢者に就業の機会を提供する、唯一無二の組織団体が「シルバー人材センター」と言えるかも知れません。



会員の皆さん…

これから迎える新たな会員のためにも、就業現場を大切にしましょう。

そのために…

発注者や就業場所を利用される一人ひとりに対し「親切」「誠実」「公平」をモットーに従事しましょう。

たった一人の「不親切」や「不適切」な言葉、態度、行動が、センターの信頼を損ない、一生懸命仕事をしている仲間の信頼をも傷つけることとなります。

トラブルは未然に防ぐ意識を持ち、発生時は、冷静に対処・連絡をするようにしましょう。

クレーム対応も仕事のうち、冷静に苦情の内容を聞き、速やかに対応（実行・中止・伝言・連絡等）しましょう。

センターの会員であるという誇りをもって、常に誰かに見られているという認識と、一人での就業時でも、公私の区別を徹底し、センターの会員としての信頼を得るよう努めましょう。

また、ボランティア活動などを通じて、地域への貢献をしていきましよう。

更なる、調布市シルバー人材センターの発展を願って。

（広報委員会）

平成29年度 下半期理事会報告

第6回・10月20日（金）午後

〈審議〉

- (1) 入退会の承認
- (2) 職員給与規程の一部改正
- (3) 職員就業規則の一部改正
- (4) 育児・介護休業規程の一部改正

審議事項は、提案通り承認
専門部会及び委員会等の報告3件

第7回・11月17日（金）午後

〈審議〉

- (1) 入退会の承認
- (2) 職員の勤勉手当に関する基準の一部改正
- (3) 再雇用職員雇用要綱に基づく再雇用職員報酬等基準の廃止
- (4) 継続雇用実施要綱に基づく継続雇用職員報酬等基準の一部改正

審議事項は、提案通り承認
専門部会及び委員会等の報告4件

第8回・12月22日（金）午後

〈審議〉

- (1) 入退会の承認

職群班グループ会議を開催 ケガや事故に遭わない為に

2月の初旬に各職群班のリーダーの皆さんが一同に会し、就業先でのヒヤリ・ハット等の事例検討、事故防止の意見交換を行い、健康で楽しく働く知恵や情報を共有しました。

技能・民間群、家事・作業群、管理・公共群のグループ毎に開催し47人のリーダーが出席、理事会の意志伝達、連携強化・課題の解

監事候補者の推薦について

監事1名の退任に伴い、新たに監事候補者1名を選考いたします。候補者となるには、会員1名の推薦が必要です。監事の任期は第69回定時総会の承認から、第73回の定時総会終了までとなります。推薦書は、事務局にあります。平成30年4月20日（金）午後5時までに提出してください。

（理事監事選考委員会）

決などの目的を共有しました。

確認資料を読み合わせ、16項目の基本事項と「親切・丁寧な仕事でお客様へのサービス提供」で「発注者からの信用を得ましよう」と認識を新たにしました。

各班からのご意見の概要を紹介いたします。

☆塗装の実際の作業にかかる前のミーティングは大切だ。

☆スーパーストアは土日・祝日が目が回るほど忙しい。欠員の補充を途切れなくやってほしい。

☆植木仕事で高い場所は怪我が少なく、低いところに怪我が潜んでいる。熱中症をバカにしてはいけない。

☆市から提供されるリサイクル自転車、台数が少ない。事務局と連携が重要。

☆パソコン班では事務局から受講者増減の正確・迅速な連絡が必須。

☆学習教室の講師資格とカリキュラムの内容を再確認する。

☆お金の扱いについては、より慎重に。不一致があつた場合は自己処理をせず、発注者、事務局に連絡をとる。

☆お客様の要望に対し作業前に全員での確認が重要。夏場の除草時、蜂・毛虫などの対策は肌を露出しない。

☆長期就業会員の多い職群では若い会員の育成・補充も必要。認知症の方の援助は細心の注意を。☆駐輪場利用者は危険予知に無頓着、シルバー会員は気苦労が多い。

☆開始時間に遅刻、慌てていたのでセキュリティ操作を誤り、二重ミス。

☆利用時間前に済ませることが清掃の仕事。その時間前に上がりこむ利用者あり。話しかけなどに気を使う。

様々な職場の意見や情報を今後の対応に役立てましょう。

（事業部会）

審議事項は、提案通り承認
専門部会及び委員会等の報告6件

第9回・1月19日（金） 午後

〈審議〉

(1)入退会の承認

審議事項は、提案通り承認
専門部会及び委員会等の報告6件

第10回・2月16日（金） 午後

〈審議〉

(1)入退会の承認

審議事項は提案通り承認
専門部会及び委員会等の報告4件

第11回・3月16日（金） 午後

〈審議〉

(1)入退会の承認

(2)平成30年度事業計画（案）

(3)平成30年度予算（案）

(4)資金調達及び設備投資の見込み

(5)平成30年度配分金単価（案）

(6)職群班活動規程の一部改正

(7)準職員就業規則の制定及び関連規程の一部改正

審議事項は、提案通り承認

専門部会及び委員会等の報告5件

就業のよろこび (94)



声をかけて
下さるのが
励みです

もう10年ほど前になりましたか。パソコンを習うため市役所で紹介されたのがシルバー人材センターでした。

通つてるうち、事務所内に貼つてある宮ノ下図書館の就業案内を目にし、入会したのがそもそもです。仕事として清掃をするのは初めての経験で、家事とも違い、前任の方が教えてくださいましたが、好きな様に…、と言われ、初日は、2時間、目一杯で戸惑うことばかりでした。

それが時とともに慣れ、今日に至っております。

働くよろこびを「ひと言」と言われると…

・仕事を通じ、知らない方々とお会いできる事が楽しみです。

・東日本大震災後、節電に気を付けるようになりました。

・冬の朝、家を出るときは真っ暗なので、自転車事故を起こさないように気をつけております。

・帰りは戸締まりに気をつけています。

・台風など荒天候が予想されるとき、休日にシルバー事務所に連絡が取れないので、困ったことがあります。

新人会員の皆さん、お仕事を選ぶ時は、悪天候のことも考えて、通える距離である事も大切です。「きれいにしてください、ありがとうございます。」と図書館の方々が、声をかけて下さるのも励みになります。

公共施設清掃(屋内)班

(重田 美登里)



シルバー仕事
で視野が
広がりました

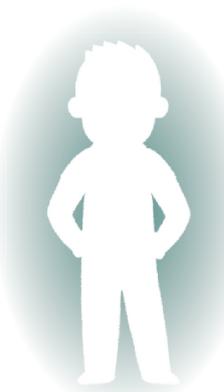
シルバー人材センターは、在職時から、会社の植栽剪定をお願いしたことがあって知っております。

退職後、その前8年間の単身赴任からの気持ち切り替えをするため、1年ほど気ままな生活をした後、退職前から考えていた、刃物研ぎと植栽の剪定を希望して、入会説明会に参加、その場で入会しました。

最初は、保育園見守りの仕事が決まり、改めて前職との気持ちの区切りができ、退職したことを実感しました。

同時に、新たな仕事の緊張感と楽しさが湧いてもきました。

その後、保育園の他に、余暇を活用できる仕事と思い、「刃物研ぎ」や「ふくしの窓配布」など、複数の仕事を紹介していただきました。



保育園児の見守りでは、園児たちと朝の「おはよう」の言葉を交わすことを楽しみにしています。

刃物研ぎでは、研ぎの技術向上を目指しています。

仕事を通じて、社会とのつながりができた事、そして、それぞれの仕事先でお会いする、様々な方と会話ができる事が、生きがいとなり楽しく、今の人生を謳歌しています。

これから入会しようとする皆さん、仕事選びは、前職とは違う仕事をすると、色々視野が広がります。

いろいろな人と交流して、楽しんでください。

シルバーの仕事とは別に、大事な趣味を持つことも、いいことではないでしょうか。私は、週1回の畑仕事を楽しんでいます。

福祉厚生施設等班(川辺 修)

仕事いろいろ



職群班リーダーを
経験して

会社を退職する直前に、尊敬していた先輩が、シルバー人材センターで働いていて、充実した生活を過されている、との話を聞いたので、私も退職後すぐに入会しました。

そして就業したのが「たづくり学習室受付」業務です。

昨年10月、それまでシルバー担当者が利用者の座席を指定していた受付システムを、利用者自身が座席選択し決定する新システムに変更されました。

それにより、私たちの業務内容や手順が変わると同時に、学習室内で稀に起きる、利用者の座席を巡るトラブルの起因が変わってきました。

新しいシステムの運用や利用者への対応に慣れるのに時間が掛かると共に、今後はPCの操作より、

むしろ学習室の運用・管理面での職務が、より重要になってくるものと思われまます。

また、今回、職群班リーダーと担当した職群班は、公共施設管理(屋内)班で、就業先10グループ、35名で構成されています。

主な活動は、グループ就業、ローテーション就業などで生ずる様々な問題について、情報交換や問題解決の協議の場をつくることです。

私たちの班は受付業務が主とはいえ、仕事の内容の違いが大きく、話題の共通性が見出せない点もあって、各就業先の自主性に頼ってきました。

職群班によつては、より共通性のあるグループ毎に細分化した方が良くもありません。

シルバー会員になって、会社勤めの時と比べて、時間的にも楽し(早出残業なし)、職務の重圧感(ノルマなし)もなく、いろいろな経験を持つている方々と仕事が出来ることが新鮮でもあり、また、楽しみでもあります。

たづくり学習室受付(山戸 史郎)

郷土ヒストリア ①

近藤勇ゆかりの地

調布飛行場の北側、人見街道と小金井に通じる道が分岐する場所に、調布市指定史跡「近藤勇生家跡」(野水一六―一八)があります。

幕末の動乱期に新選組局長として名を馳せた近藤勇の実家・宮川家があつた場所です。かつての宮川家は、蔵や納屋のある大きな農家でした。生家はすでに取り壊されましたが、勇の産湯に使つたといわれる井戸と、昭和初期に東京一円の軍人たちによつて建てられた近藤神社が残っています。

寄つた勇は、名主の家で歓待を受けたと伝わっています。

名主宅の向かいに位置する西光寺(上石原一―二八―三)の山門手前の左脇には、市内の新選組研究団体「近藤勇と新選組の会」によつて平成十三年(二〇〇一)に建てられた近藤勇の坐像があります。

甲州勝沼の戦いで敗走、その後、新政府軍に投降した勇は、板橋で斬首され、波乱の生涯を閉じました。生家跡から東へ二五〇mほどの人見街道沿いに、宮川家の菩提寺・龍源寺(三鷹市大沢六―三―一)があります。本堂裏手の墓地に、近藤勇はじめ一族の墓が並んでいます。

調布市内および近隣には、他にも近藤勇や新選組ゆかりの地が多数あります。

今年、近藤勇の没後一五〇年。幕末に想いを巡らせながら、ゆかりの地を散策してみたいかがでしようか。



近藤勇生家跡

(調布市郷土博物館 芝崎)

※これまでの健康コラムから、調布市の歴史コラムになりました。

のびのび広場

◆詩吟との出会い

自分の趣味について振り返ってみます。御多分に漏れずゴルフ・野球や麻雀など月並みなものばかり並んでしまいます。

ジョギングも毎朝楽しんでいましたが最近では散歩に変わってしまいました。筋力が衰えると段々と過去のものとなってしまいます。今、定期的に楽しんでいるのは、月一回の囲碁会（ザル碁ですが）ぐらいです。

安閑として流れる日々の中で『くさび』を打ち込まれたのが詩吟との出会いでした。

少しオーバーな表現ですが、生活のリズムが変化してゆくのを感じられます。

詩吟との出会いと申しますと、私はバイクの駐車場で管理業務の仕事をしています。駐車場のお客様の中で詩吟の先生とお話する機会を得て、発表会や教室の見学等を経て入会する運びとなりました。六十の手習いという言葉は時々耳

にしますが、私の場合は、何と七十五の手習いになってしまいました。

しかし今だからこそ新しい体験をと、こんな気持ちが湧いてきました。

詩吟は、千年以上の歴史がありますが、最も盛んだったのは幕末の頃で、武家階級の歌として吟じられたそうです。

最近では、生活空間の中で詩吟に遭遇する機会是非常に少なくなり、冠婚葬祭の時ぐらいかもありません。普段、縁のない古典の世界に入り込むと新しい色々なものが見えてくるかも知れません。

先輩が自慢してました、大きなステージで吟じると「快感」が得られる…と。



僕もそれをめざして、頑張る事にしよう。

有料駐輪場調布南・バイク班
(安松 稜太郎)

★安全点検結果の
フィードバック

忙しい年末就業の中、安全支援員（職群班リーダー）の皆さんには、安全就業強化月間（12月）の安全点検10項目の実施と、その報告を全職群班よりいただきました。

ありがとうございます。

その結果の未実施項目について次のように各就業現場に合った工夫をしてみてください。

一、作業前に軽い柔軟体操で体をほぐしましょう。

作業前に深呼吸して自分で手足指首肩腰などほぐしては如何ですか。

一、共同作業では合図、連絡を正確に行いましょう。

単独作業でも、自分が自分に注意を喚起。

今後も、事故防止に会員の皆さま

んの、ご理解とご協力をお願いします。

(安全管理委員会)

事業実績内訳表

	H29 11月	H29 12月	H30 1月
会員数	1,618	1,625	1,631
受託件数	1,004	927	622
就業実人数	1,002	985	987
契約金額	58,474,909	55,206,238	48,668,709

新入会員数
(H29年12月～平成30年2月)

地区	男	女	計
東部地区	5	2	7
西部地区	8	4	12
中部地区	2	4	6
南部地区	3	5	8
北部地区	7	3	10
計	25	18	43

春の多摩川クリーン作戦

日時 4月8日(日) 午前8時より
 集合場所 多摩川河川敷
 京王相模原線陸橋下

職群班リーダー会議

日時 4月17日(火) 午後2時より
 場所 文化会館たづくり

※リーダーの皆さんは、印鑑持参のうえご出席願います。

全地区委員会

日時 4月25日(水) 午後2時より
 場所 文化会館たづくり

※地区委員の皆さんは、ご出席願います。
 8階映像シアター



駅前清掃ボランティア

《日時・場所・参加地区》

地区	場所	実施日
東部	仙川駅前	5月22日(火) 午前10時~11時 (集合: 午前9時45分)
中部	国領駅前	
西部	飛田給駅北口	5月24日(木) 午前10時~11時 (集合: 午前9時45分)
南部	調布駅南口	
北部	調布駅北口 (甲州街道付近)	

第69回定時総会

日時 6月19日(火) 午後1時30分
 場所 グリーンホール(大ホール)
 ※ぜひ、ご出席願います。

安全ニュース

安全就業標語の応募作品の中から厳正に、10作品が選考されました。

テーマ1 健康の維持について

- ①. 欠かさない 元気の担保 まず健診 向原 ミチ子
- ②. さあ歩こう 健康づくりの 第一歩 井上 正憲
- ③. 無理しない 休む勇気で 事故防止 井上 正憲
- ④. 疲労 寝不足 事故のもと 佐々木 修
- ⑤. 準備して 疲れ残さず 又明日! 渡邊 隼郎

忘れるな ヒヤリで済んだ あの経験



テーマ2 私の安全行動

- 1. はっとした その瞬間を 忘れるな 玉井 徳行
- 2. あわてるな 気がせく失敗 後のまつり 小幡 節子
- ③. 安全は 人にまかせず 自分から 井上 正憲
- ④. ふいの事故 いつもの道に 出る油断 向原 幾久雄
- ⑤. いいだろう 心のすき間に ケガが待つ 向原 幾久雄



自覚せよ 自分の体力 身のこなし

○印は、財団への推薦作品です
 多数の応募ありがとうございました。(安全管理委員会)

これからの
事業予定

平成30年	4月8日(日)	多摩川クリーン作戦
	10日(火)	就業希望会員の相談会
	12日(木)	入会説明会
	13日(金)	配分金支払日
	17日(火)	職群班リーダー会議
	19日(木)	新入会員研修会
	20日(金)	第1回理事会
	25日(水)	全地区委員会
	5月10日(木)	入会説明会
	17日(木)	新入会員研修会
	18日(金)	配分金支払日
	18日(金)	第2回理事会
	22日(火)	駅周辺等
	24日(木)	ボランティア清掃
	6月14日(木)	入会説明会
	15日(金)	配分金支払日
	19日(火)	第69回定時総会
	21日(木)	新入会員研修会



事務局だより

常務理事

今村孝則事務局長が退任

平成30年3月31日をもって、退任いたしました。5年間、会員増強・就業拡大を目指して、微力ながら努めてまいりました。この間皆様のご指導・ご支援またご厚誼にあずかり、厚くお礼申し上げます。皆様のご健康、ご活躍そして調布シルバーの益々の発展を祈念いたします。

職員の人事異動

臨時職員として長い間ご協力をいただきました永山広美さん、北林法子さんが3月31日付で退職されました。ありがとうございます。

※技能職後継者育成研修案内

次の職種で就業を希望される方は、研修会を計画いたしますので事務局まで連絡願います。

- ①除草 ②草刈り ③塗装 ④刃物
- ⑤和洋裁 ⑥植木剪定 ⑦大工・左官
- ⑧襖・障子 ⑨リサイクル自転車 ⑩壁装

平成30年度会費について

今年度の会費千円を5月18日(金)に口座引き落としさせていただきます。なお、口座振替が未手続きの方は至急、事務局にて手続きをしてください。(印鑑持参)



平成30年1月31日 皆既月食

赤銅のお月さま

皆既中、肉眼では赤く見えましたが、ファインダーは暗いままで良く見えません。

そこで、カメラの露出を調整すると、写真のような赤い月が現れ、撮影に成功しました。月食の間、雲が切れたのは本当にラッキーでした。

(峰廣 完二)

編集後記

会報「働くよろこび」の記念すべき150号を、会員の皆様にお届けすることができ、喜ばしく思います。

第1号会報は、昭和54年新年号で、今日に至っており、諸先輩のご苦労がうかがわれます。

第62号から、表紙がカラーになり、平成14年から中刷り写真もカラーに、又、会員の皆様の写真と、花や手作り小物などの写真が表紙を飾り、華やかに、身近に感じられるようになりました。

会員の方々からの、ご協力をいただくとともに、広報委員一丸となり、取り組んでおり、会報の歩み・歴史を感じながら、一読いただけると幸いに思います。

私達広報委員は、諸先輩の培った努力に恥じないよう、受け継いで参りたいと思います。

四月に入り花粉症等で、お悩みの方も多いと思います。体力を養い、仕事に従事しながら、趣味等で、ストレスを解消しましょう。

(粕谷 慶子)